

平成20年度 さいたま桜高等学園 運営経費計算書について

1. 目的

厳しい財政状況の下で、質の高い教育活動を進めていくためには、限られた財源を効果的に活用する必要があります。そのために運営経費計算書はコスト意識をもって学校を運営する上で、財務情報を職員・学校関係者が共有することを目的としています。また、県立学校における教育サービスと負担を公表することで、学校への信頼を高め地域、保護者との連携を進めるものです。

2. 概要

○ 運営経費総額について

- 特別支援学校さいたま桜高等学園における支出の総額は 約 6億2,019万円 です。
 - 支出総額のうち 約 92% は教員や職員の人件費です。
 - 人件費以外の経費は 約 4,711 万円 であり、支出総額のうち 約 8% を占めています。
 - 人件費を除いた経費のうち、授業や特別活動などに要した経費は 約 28% を占めています。
- その他、人件費を除いた経費のうち光熱水費が 約 21% を占めており、さらに施設設備維持管理費が 約 10% を占めています。

○ 生徒一人あたりの経費について

- 生徒一人あたりの経費は全日制で 3,584,942円 であり、全校平均を100とした場合 68.1 になります。(グラフ1)

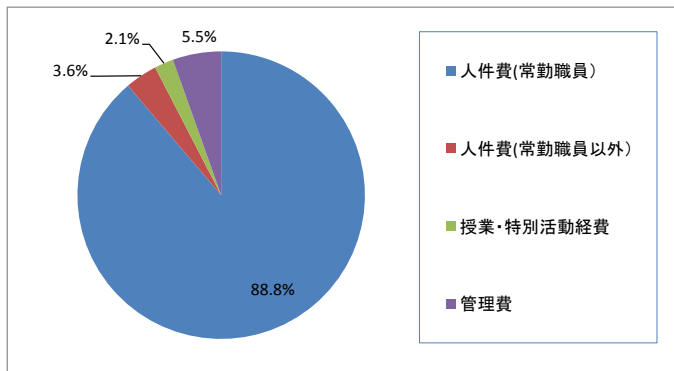
○ 固定資産等について

- また、固定資産等は、土地の評価額と建物の残存価格を合わせて 10億9,877万円 になります。

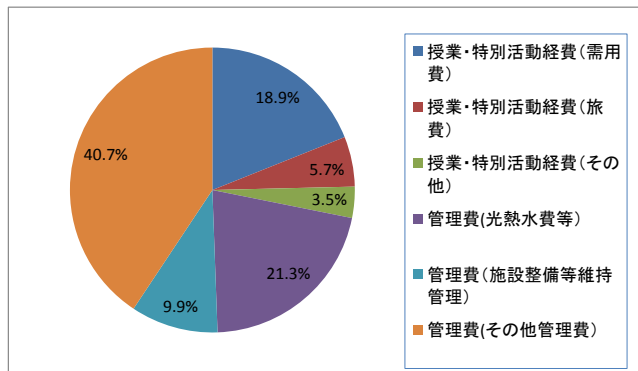
3. 本校の特徴・取り組み

- 本校は、一般就労率100%を目指し、職業教育に重点を置いた高等特別支援学校です。
- 専門学科の授業において、生産品の制作・販売を行い年間370万円程度の生産物売払い収入をあげています。
- 職業教育や就労支援等に係るセンター的機能の役割を担っています。

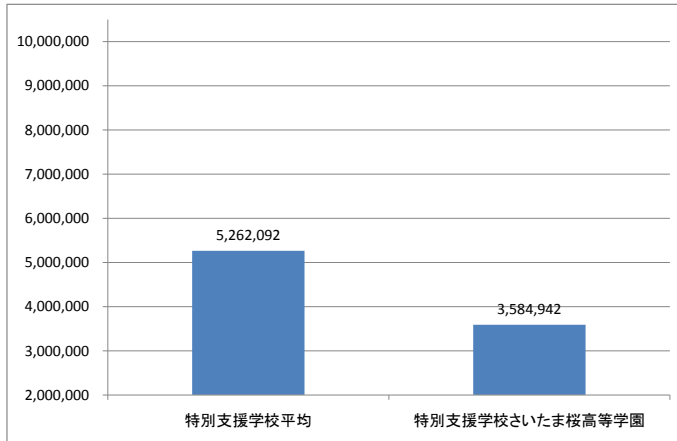
○ 表1(総支出の構成比)



○ 表2(人件費を除いた支出項目)

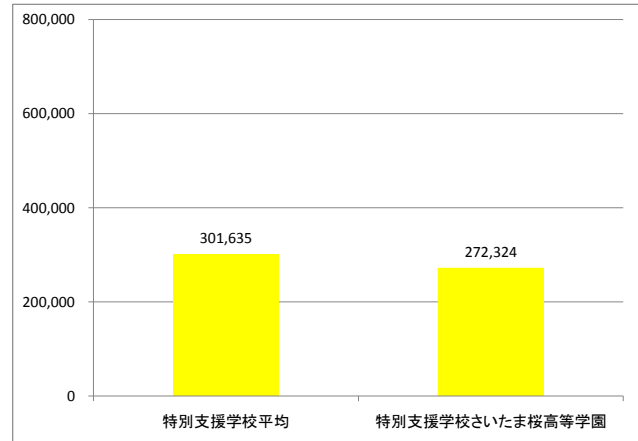


○ グラフ1 生徒一人あたり経費 特別支援学校平均との比較



※ 特別支援学校平均＝特別支援学校における学校支出額／特別支援学校生徒数

○ グラフ2 生徒一人あたり経費(人件費除く) 特別支援学校平均との比較



※ 特別支援学校平均＝特別支援学校における学校支出額(人件費除く)／特別支援学校生徒数